

～蜂の巣駆除用防護服をご利用の方へ～

蜂の駆除作業は危険を伴います。必ず以下の注意点をお読みください。



作業は自己責任です

駆除作業に伴い発生したケガや蜂に刺されるなどの損害、また近隣住民などの第三者に被害が及んだ場合、市は一切の責任を負いません。



無理は禁物です

少しでも不安を感じる場合や、危険な場所（高所・屋根裏など）に巣がある場合は、自力での駆除を中止し、専門の駆除業者（有料）へ依頼してください。



安全に駆除するための「5つの鉄則」

- (1) 作業は「日没後」に行いましょう。
蜂は夜間に活動が鈍くなり、すべての蜂が巣に戻るので一気に駆除できます。日没後、2～3時間が駆除に適したタイミングです。
- (2) 隙間を完全に無くすようにしましょう。
防護服を着用しても、隙間があれば蜂が侵入します。
袖口、足首、ファスナーの結合部は、必要に応じてガムテープ等で密閉してください。また、長靴を必ず着用してください。
- (3) 市販の「蜂専用殺虫剤（強力噴射タイプ）」を用意しましょう。
巣の出入り口に向かって、離れた位置から一気に噴射し続けます。
- (4) 駆除後の蜂や巣に触らないようにしましょう。
死んだ蜂でも、反射的に針が刺さることがあります。
絶対に素手で触らないでください。撤去した巣は、厚手のビニール袋に入れて口を固く縛り、固形燃料化できるごみとして処分してください。
- (5) 熱中症に嚴重注意しましょう。
防護服の内部は非常に気密性が高く、短時間で高温多湿になります。
作業は15分以内を目安とし、絶対に無理をしないでください。

もし蜂に刺されてしまったら・・・



(1) すぐにその場を離れる

周囲の蜂から離れた安全な場所へ移動します。

(2) 傷口を洗う

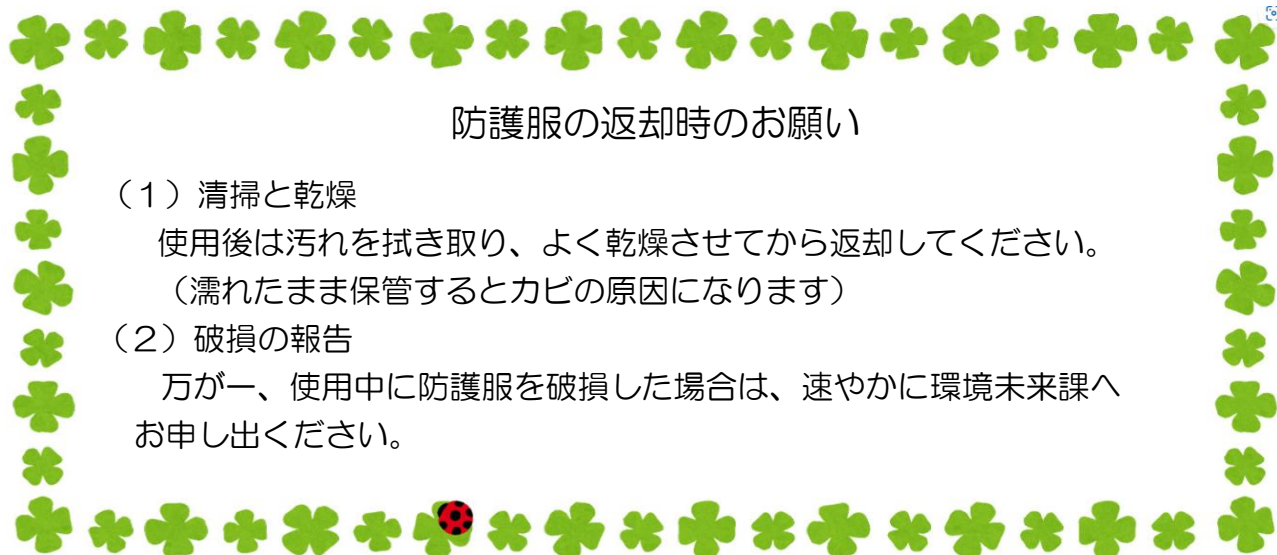
流水で毒を絞り出すように強く洗い流します。

(3) 冷やす

濡れタオルや保冷剤で患部を冷やします。

(4) 病院へ行く

息苦しさ、めまい、吐き気などの症状（アナフィラキシーショック）が出た場合は、すぐに救急車を呼ぶか、医療機関を受診してください。



防護服の返却時のお願い

(1) 清掃と乾燥

使用後は汚れを拭き取り、よく乾燥させてから返却してください。

（濡れたまま保管するとカビの原因になります）

(2) 破損の報告

万が一、使用中に防護服を破損した場合は、速やかに環境未来課へお申し出ください。



【！重要！】

駆除を行う場所や通り道が隣の土地（私有地）になる場合は、必ず事前にその土地の所有者や管理人の許可を得てください。無断立ち入りによるトラブルについて、市は一切責任を負いません。

また、作業によって蜂が隣家に飛び散る危険性がある場合も、事前の声掛けを徹底してください。

お問い合わせ・返却先

須崎市環境未来課

電話番号：0889-42-5891

（平日 8：30～17：15）